

講義科目名称： 臨床栄養学 I

授業コード： 51204400 51204410

英文科目名称： Clinical Nutrition I

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	3	2	必修
担当教員			
高田 守康			
月4、火2			
添付ファイル			

科目の概要	傷病者を対象とした栄養マネジメントを適切・効果的に実践できるように学習し、特に臨床栄養学 I では、臨床栄養学の基礎となる栄養管理およびマネジメントに必要な事項について学ぶ
授業の内容	<p>第1回 臨床栄養学概論 臨床栄養学について</p> <p>第2回 医療と臨床栄養 医療制度からみる臨床栄養学について</p> <p>第3回 福祉・介護と臨床栄養 介護制度からみる臨床栄養学について</p> <p>第4回 栄養ケアマネジメント① 栄養スクリーニングについて 評価方法、評価項目など</p> <p>第5回 栄養ケアマネジメント② 栄養アセスメントについて 体格、体脂肪、筋肉量の指標について</p> <p>第6回 栄養ケアマネジメント③ 臨床検査について</p> <p>第7回 栄養ケアマネジメント④ 栄養必要量の算出方法について 基礎代謝量、目標栄養量、その他栄養素の算出</p> <p>第8回 栄養ケアマネジメント⑤ 栄養ケアプロセスについて</p> <p>第9回 栄養ケアマネジメント⑥ 栄養ケアプロセスを用いた栄養計画：演習</p> <p>第10回 栄養補給法① 経口栄養法：病院食の分類、診療報酬における入院時食事量法について</p> <p>第11回 栄養補給法② 経管栄養法Ⅰ：経管栄養法の適応と栄養投与ルートについて</p> <p>第12回 栄養補給法③ 経管栄養法Ⅱ：経管栄養法の副作用：合併症について</p> <p>第13回 栄養補給法④ 経静脈栄養Ⅰ：静脈栄養法の適応と栄養投与ルートについて 末梢静脈栄養法について</p> <p>第14回 栄養補給法⑤ 経静脈栄養Ⅱ：中心静脈栄養法について 経静脈栄養の副作用：合併症について</p> <p>第15回 栄養補給法⑥・まとめ 前期のまとめ授業</p> <p>定期試験</p>
学習到達目標	臨床における管理栄養士が傷病者に適切な栄養管理を担当するために必要な知識（病態の把握とそれに対応する栄養計画）と技術（栄養処方）を修得することを目標とする。
授業の方法	<p>【授業形態】 講義（パワーポイント）</p> <p>【アクティブラーニングの取り入れ状況】</p> <p>【ICTを利用した双方向授業】</p> <p>【その他特記事項】</p>
成績評価の方法	<p>【評価項目】 授業参加度、小テスト、定期試験</p> <p>【割合】 授業参加度：10%、小テスト：10%、定期試験80%</p>

教科書・テキスト	臨床栄養学概論/渡邊早苗他/建帛社、プリント
参考書	雑誌：臨床栄養（月刊/医歯薬出版）
授業時間外の学修について（事前・事後学習について）	種々の疾患について代謝を理解し、栄養障害の原因の根拠を意識する。
履修上の留意事項	臨床栄養学は、解剖生理学・病態生理学・生化学・食品学・調理学およびカウンセリング論など集体系した教科であることから、1年次、2年次で学修した関連教科を十分に復習しておく。
オフィスアワー	疑問や質問、意見があれば研究室を訪問してください。
課題に対するフィードバックの方法	添削し返信する。
実務経験	管理栄養士 健康運動指導士 サプリメントアドバイザー
その他	